

**アジア大都市ネットワーク21  
(ANMC21)**

**第13回総会（トムスク）・ANMC21展  
報告書**

**東京都政策企画局外務部国際共同事業課**

**2014年10月**

## 目 次

開催概要	1
日程表	2
出席者名簿（代表者・全体）	3
会議結果	9
トムスク宣言（別紙1）	13
ANMC21展、ステージパフォーマンス、「アジアの子供の絵」展の開催結果 （別紙2）	15

## 開催概要

---

### 1 第13回総会

#### (1) 会期

2014年9月5日(金)、6日(土)

#### (2) 主な会場

トムスク工科大学

#### (3) 参加者：107名（代表者名簿及び全参加者の名簿は別紙のとおり）

バンコク	4名	
デリー	欠席	
ハノイ	9名	
ジャカルタ	欠席	※委任状提出
クアラルンプール	欠席	
マニラ首都圏	欠席	
ソウル	7名	
シンガポール	欠席	
台北	欠席	
東京	31名	
トムスク	53名	
ウランバートル	3名	
ヤンゴン	欠席	

#### (4) 主催

トムスク州

### 2 ANMC21展

#### (1) 会期

2014年9月4日(木)から6日(土)まで

#### (2) 会場

国際文化センター

#### (3) 概要

- ・ステージパフォーマンス
- ・アジアの子供の絵の展示

## 日程表

---

月日	日本時間	現地時間	主な予定
9月4日 (木)	(18:00)	16:00	各都市代表者との顔合わせ
	(19:00)	17:00	ANMC21 展オープニングセレモニー
	(21:00)	19:00	ウェルカム・レセプション
9月5日 (金)	(11:30)	9:30	開会式
	(12:00)	10:00	政策対話 「新たな社会的取組による都市住民の生活の向上」
	(14:30)	12:30	昼食
	(16:00)	14:00	フィールドワーク (経済特区、植樹、ダーチャ)
9月6日 (土)	(11:15)	9:15	共同事業報告
	(12:30)	10:30	新規共同事業等の提案・共同事業の見直し
	(12:40)	10:40	次回開催都市の決定
	(13:00)	11:00	トムスク宣言の検討・採択
	(13:25)	11:25	トムスク宣言の署名
	(13:40)	11:40	共同記者会見
	(14:45)	12:45	昼食
	(16:30)	14:30	州知事によるトムスク市内案内

## 出席者名簿（代表者）

---

### 【バンコク / Bangkok】

Ms. Nitaya Jessadachatr (Minister of Royal Thai Embassy)  
ニタヤ・ジェサダチャル 在ロシア・タイ大使館公使

### 【デリー / Delhi】

Unable to attend (欠席)

### 【ハノイ / Hanoi】

Mr. Le Hong Son (Vice Chairman, Hanoi People' s Committee)  
レー・ホン・ソン ハノイ副市長（人民委員会副委員長）

### 【ジャカルタ / Jakarta】

Unable to attend (欠席) ※委任状提出

### 【クアラルンプール / Kuala Lumpur】

Unable to attend (欠席)

### 【マニラ首都圏 / Metropolitan Manila】

Unable to attend (欠席)

### 【ソウル / Seoul】

Mr. Jong Seok Im (Vice Mayor of Political Affairs)  
イム・ジョン・ソク 副市長（政務担当）

### 【シンガポール / Singapore】

Unable to attend (欠席)

### 【台北 / Taipei】

Unable to attend (欠席)

### 【東京 / Tokyo】

Mr. Yoichi MASUZOE (Governor)  
舩添 要一 東京都知事

### 【トムスク / Tomsk】

Mr. Sergei ZHIVACHKIN (Governor)  
セルゲイ・ジバーチキン 知事

### 【ウランバートル / Ulaanbaatar】

Mr. Enkhtsengel Tseyen (Deputy Governor in charge of Social Issues)  
エンフツェンゲル・ツェイエン 副市長

### 【ヤンゴン / Yangon】

Unable to attend (欠席)

## 会議結果

---

1日目 9月5日（金）

### 1 開 会

- ・ 開会にあたり、今回の総会の主催都市であるトムスク州、セルゲイ・ジバーチキン（Sergey Zhvachkin）州知事から歓迎の挨拶が行われた。
- ・ 続いて、舛添要一東京都知事が、アジア大都市ネットワーク21事務局を代表して、次のように挨拶した。

「トムスクを訪れるのは今回が初めてだが、ロシアを訪れたのは、知事に就任して2度目。今年2月に、ソチの冬季オリンピック・パラリンピック競技大会の閉会式に出席した。

2020年には、東京でも、夏季オリンピック・パラリンピック大会を開催する。ソチ大会の現場を直接視察させてもらったので、この貴重な経験を役立てたい。

今回は、一昨年に新しく加入されたトムスク州で開かれる、初めてのANMC21総会。これまで東南アジアや東アジアを中心に展開してきたネットワークが、中央アジアにも広がってきている、そのひとつの象徴が今回の総会だと思う。

アジアの大都市は、経済成長著しい一方で、共通の課題を抱えており、こうした課題の解決に向けてANMC21は、共同して取り組んできた。しかし、2000年に本ネットワークが提唱されてから、ほぼ15年が経過し、ネットワークのあり方を見直すべき時期にきていると考える。

本ネットワークの今後のあり方について、考えを述べる機会をいただきたい。会員都市と問題意識の共有が出来ることを期待している。」

### 2 政策対話「新たな社会的取組による都市住民の生活の向上」

- ・ はじめに、開催都市であるトムスクより、次のように現状や取組の紹介があった。

トムスクでは、住民の5人に一人が学生で、世界各地から学生を受け入れており、若者の支援に力を入れている。経済特区での企業誘致など、トムスク州域の開発プロジェクトも実施しているほか、高齢者に対する公共施設の整備など様々なプロジェクトを推進している。

また、異なる世代間の相互理解の醸成は、全ての年齢層の住民に対し、生活の質の向上につながり得るものであり、そのための社会参画を促進するための支援をしていく。

- ・ 東京からは舛添知事が、スポーツに関する取組について、次のように発表した。

東京は、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会を見据えた、スポーツの力で市民生活の質を向上させる取組について、世代や生活環境等を問わず、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりをめざした様々な施策を行っている。

その中で、2020年大会の開催決定により高まったスポーツの機運を最大限に活かし、誰もがいつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみ、スポーツの力で人と都市が活性化する「スポーツ都市東京」を実現していく。

- ・ このほか、ソウル、ハノイ、ウランバートルから各都市における取組についての報告があった。

### 3 フィールドワーク（総会のテーマに関する現場視察）

政策対話での議論の理解を深めるため、テーマに関連した以下のトムスク州内の現場を視察した。

- ① トムスク技術革新型経済特区（視察・植樹セレモニー）
- ② ダーチャ（ロシアにおける伝統的な家庭菜園付き別荘）

2日目 9月6日（土）
-------------

#### 1 共同事業報告

12の共同事業のうち、以下の事業について、事業の実績と成果を報告した。

##### （1）「経済交流促進のプラットフォーム」（報告都市：東京）

「環境・省エネルギー対策」というテーマに基づき、会員都市の状況に関する調査研究を行っているほか、今年10月にクアラルンプール市で開催される国際環境見本市「グリーンテックエコプロダクツ展」（IGEM2014）に東京パビリオンを出展する。ANMC21 会員都市ブースも設置する予定である。

##### （2）「ウェルカム・アジアキャンペーン」（報告都市：東京）

昨年クアラルンプールでアジア観光促進協議会や観光展を開催した。その他にも、お互いの広告媒体を用いた相互観光PRやワン・アジア・パスを用いた誘客強化を行っている。

##### （3）「アジアのビジネス及び投資促進プロジェクト」（報告都市：ハノイ）

昨年のハノイ総会時に締結された各都市・企業との覚書に基づき、2014年6月ハノイにジャパンデスクが開設されたほか、9月初旬には東京国際ギフトショーへ参加するなどしている。

今後、事業成果を向上させるべく、より積極的な情報交換を行っていく。

(4) 「都市と地球の環境問題」(報告都市：東京、ウランバートル)

2014年は大気質マネジメント分野での参加体験型のワークショップをバンコク都で行い、好評を博した。また、廃棄物分野でのワークショップをウランバートル市で実施し、80名が参加した。

(5) 「危機管理ネットワーク」(報告都市：東京)

2014年4月開催の「都市における捜索・救助研修」にデリーと台北が参加し、8月の東京都総合防災訓練には ANMC21 会員都市からソウルと台北の海外救助隊が参加した。また、2014年10月、2015年2月に「救助技術研修」を実施し、ハノイが続けて参加する予定である。

(6) 「アジア感染症対策プロジェクト」(報告都市：東京)

2015年2月に第10回アジア感染症対策プロジェクト会議をバンコクで開催する予定である。また、2012年から引き続き新型インフルエンザに関する共同調査研究を進めており、今年11月には第6回共同調査研究会議を開催する予定である。

(7) 「アジア舞台芸術祭」(報告都市：東京)

アジア舞台芸術祭 2014 を11月に開催し、昨年好評だったワークショップ作品を上演予定である。また、人材育成プログラムとして「APAF アートキャンプ」を実施し、各都市のアーティストを講師としたセミナー等を開催する予定である。

(8) 「ジュニアスポーツ交流」(報告都市：東京、トムスク)

今年のジュニアスポーツアジア交流大会は、種目をバドミントンと卓球に変更し、トムスクからも参加を得て、8月末から9月にかけて開催した。トムスクからは、大会に参加した若者の意識が大きく変わり、真摯にトレーニングに取り組むようになったなど、国際競技大会に参加することの意義を感じたとのコメントがあった。

(9) 「職員能力向上プログラム」(報告都市：東京)

10の研修コースのうち、今年度は「公共交通機関総合計画の策定支援」にバンコク、「地震に強いまちづくり研修」にバンコクとソウルが参加した。また、「資源リサイクルの促進」について、2015年2月に研修を開催する予定である。

なお、トムスクより、上記(2)、(4)、(6)、(7)の共同事業について新規参加を検討したい旨の意向表明があったほか、スポーツ分野以外での若者の交流を促進すべく若い科学者同士の交流等を行うための新規共同事業のアイデアが示された。

## 2 アジア大都市ネットワークの見直し

舛添知事より、アジア大都市ネットワークの見直しについて以下のとおり提案を行った。

「アジアの大都市が提唱し、本ネットワークを設立してからほぼ15年が経とうとし、現在、重要な節目にあると認識している。

ANMC21は、アジアの大都市がともに課題解決に向けて取り組むなど、これまで一定の成果を挙げてきた一方、近年は総会への首長の出席が少なく、首長同士の連携の場という、総会の本来の目的が十分に達せられていない状況がある。

都知事に就任してから半年が経過し、東京の都市外交を進めていくなかで、東京が加入するANMC21のあり方についても、抜本的に検討すべきだと考えるに至った。

見直しには、今回欠席している会員都市の意見も聞く必要があり、十分な時間が必要。今回の総会では、次期開催都市は決めず、真摯に見直しをすることを提案する。その間、共同事業は、実務レベルでは具体的な成果が挙げられているため、継続させることが適当であると考え。」

## 3 トムスク宣言の採択

議論の結果、各参加都市の代表からも提案に対する賛意が表明され、抜本的な見直しの実施と、今後、事務局である東京都が会員都市からの意見を集めることが合意され、トムスク宣言（別紙1）を採択した。要旨は以下のとおり。

### <トムスク宣言要旨>

（政策対話）

- （1）世代間で異なる関心やニーズについて特に留意しながら、都市部に暮らす住民に重要性の高い課題について議論を深め、その課題解決策を共同で検討する。
- （2）都市生活における若者世代のニーズに対処し、都市生活のあらゆる場面における若者世代の参画を促していく。
- （3）若者世代とシニア世代が手を取り合うことを目指し、世代間を超えた先進的な取組に重点的に取り組む。
- （4）様々な社会集団に属する都市住民の生活を向上させるための政策を改善し、その優良取組事例の情報共有を会員都市間で確実に行う。

（共同事業、パイロット・プログラム）

- （5）会員都市間の教育分野における協力を高め、緊密な文化的結びつきを促進するための共同事業とパイロット・プログラムを実施することに合意する。

（ANMC21の抜本的見直し）

- （6）アジア大都市ネットワーク21のあり方について抜本的な見直しを行うこと、事務局は、トムスク総会の結果を会員都市に周知し、2014年末までに会員都市から意見を集めることに合意する。

なお、会議にあわせて開催された「ANMC21展」の結果は、別紙2のとおりである。

## アジア大都市ネットワーク 21 トムスク宣言（趣旨）

我々、ハノイ、ソウル、東京、ウランバートル及びトムスクの代表は、2014年9月5日から6日までトムスクで開催されたアジア大都市ネットワーク21第13回総会に参加した。我々は、開催都市として会議を成功に導いたトムスクに対し、深い感謝の意を表す。

都市生活は、様々な年代や社会集団ごとの課題を抱えており、これらの課題は、生活基盤に限られるものではなく、本質的に、社会的・政治的なものでありうるのだという認識の下、

新たな社会的制度や取組が、若者と高齢者を含むすべての住民を、公的活動に全面的に関わらせ、彼ら自身を表現させ、都市生活のあらゆる場面に参画させる機会をできる限り与えることによって、地方政府の多様な課題克服の一助となることに賛同し、

トムスクから、社会的プロジェクトやボランティア、起業や政治における若者の関与についての知見を積極的に共有したいとの申し出を受け、

アジアの大都市とアジア大都市ネットワーク21の共同事業が直面する共通の問題と課題について、自由で友好的な議論を行った。

そして、ここに以下のことを宣言する。

1. 世代間で異なる関心やニーズについて特に留意しながら、都市部に暮らす住民に重要性の高い課題について議論を深め、その課題解決策を共同で検討する。

2. 都市生活における若者世代のニーズに対処し、都市生活のあらゆる場面における若者世代の参画を促していく。そのために、青年のための組織の設立を促し、キャリア形成への助言やビジネスに必要な指導を行う。さらに、健康的なライフスタイルの促進、ボランティア参加機会の提供、都市における政治・社会的な先進的取組についての啓発活動に取り組む。

3. 若者世代とシニア世代が手を取り合うことを目指し、世代間を超えた先進的な取組に重点的に取り組む。特に、シニア世代の専門知識や豊かな経験を若者世代と共有できるプロジェクトや、スポーツを持つ、世代間のギャップを埋めるという特別な役割に着目する。

4. 様々な社会集団に属する都市住民の生活を向上させるための政策を改善し、その優良取組事

例の情報共有を会員都市間で確実にを行う。

5. 会員都市間の教育分野における協力を高め、緊密な文化的結びつきを促進するための共同事業とパイロット・プログラムを実施することに合意する。これには、トムスクによる新規パイロット事業「ロシア語教育プログラム」を含む。

6. アジア大都市ネットワーク 21 のあり方について抜本的な見直しを行うこと、事務局は、トムスク総会の結果を会員都市に周知し、2014 年末までに会員都市から意見を集めることに合意する。

2014 年 9 月 6 日

トムスクにて

## 第13回アジア大都市ネットワーク21展（トムスク）の開催結果

### 1 開催期間

平成26年9月4日(木)～9月6日(土)

### 2 会場：国際文化センター



国際文化センター

### 3 構成

	内容	参加都市
1 共同事業展示	共同事業の展示	幹事都市
2 都市 PR 展示	各都市の PR 展示	バンコク、ハノイ、ソウル、東京、トムスク (5都市)
3 催事	各都市の舞台催事 (各都市の伝統、民族芸能等)	ソウル、東京、トムスク(3都市)
4 アジアの子供の絵	アジアのこどもの絵 (テーマ:「私の将来の夢」)	ハノイ、東京、トムスク、ウランバートル、 ヤンゴン(5都市)
5 大学展示	トムスク工科大学の概要説明	トムスク(1都市)

### 4 オープニングセレモニー

- ・ トムスク州知事挨拶
- ・ 総会出席都市の代表者による都市 PR スピーチ (バンコク、ハノイ、東京、ウランバートル)
- ・ パフォーマーによるステージ公演 (ソウル、東京、トムスク)

### 5 共同事業展示

#### (1) 共同事業の展示

- ・ 経済交流促進のプラットフォーム
- ・ ウェルカム・アジアキャンペーン
- ・ 都市の発展に向けた ICT 戦略
- ・ 都市と地球の環境問題
- ・ 危機管理ネットワーク
- ・ アジア感染症対策プロジェクト
- ・ アジア舞台芸術祭
- ・ ジュニアスポーツ交流
- ・ 職員能力向上プログラム



共同事業展示

(2) ANMC21リーフレット(ロシア語版)の配布(1,000部)

## 6 都市PR展示

### (1) ブース出展都市

バンコク、ハノイ、ソウル、東京、トムスク(5都市)

### (2) 東京ブース展示(約12㎡)

概要	内容
<p>○東京の紹介 (観光、文化、都の施策など)</p> <p>○和文化体験 (けん玉、縁日、折り紙、浴衣)</p>	<p>① パネル・バナー等展示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京の観光(パネル4枚)</li> </ul> <p>② DVDの放映(モニター1台)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Tokyo Colors</li> <li>・ 共同事業「アジア舞台芸術祭」公演風景</li> </ul> <p>③ 配布物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ANMC21リーフレット(1,000部)</li> <li>・ 東京観光案内パンフレット(100部)</li> <li>・ 東京ガイドマップ(100部)</li> <li>・ 共同事業「ウェルカムアジア・キャンペーン」パンフレット(100部)</li> <li>・ 「ワンアジア・パス」パンフレット(100部)</li> <li>・ 「ワンアジア・パス」ステッカー(100部)</li> <li>・ 東京都クリアファイル(50部)</li> </ul> <p>④ 体験型展示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都職員によるけん玉、折り紙体験指導</li> <li>・ 縁日をイメージした「スーパーボールすくい」</li> </ul> <p>⑤ ヘブンアーティストによるブース前でのパフォーマンス、体験指導</p>



東京の都市PRブース

## 7 催事(舞台寸法4m×6m)

### (1) 公演都市

ソウル、東京、トムスク(3都市)

### (2) 東京の公演

ヘブンアーティスト

- ・ サブリミット(曲芸) 2名
  - ・ ミヤム(ジャグリング) 1名
- 在トムスク団体
- ・ 琴指導者による演奏 2名



催事の様子

## 8 アジアのこどもの絵の展示

出展都市及び展示枚数

ハノイ(10枚)、東京(27枚)、トムスク(10枚)、  
ウランバートル(24枚)、ヤンゴン(20枚)  
計5都市



子供の絵